

# とちお

編集と発行

新潟県柏尾市役所  
電話 (02585) 2-2151



「ちお第一七三号」昭和四十六年五月十日発行  
一月十日一回発行(定価一部四円)  
和三十一年二月二十日第三種郵便物認可

とちお 46・5・10発行(第3種郵便物認可) お知らせ (10)

## 引揚者特別交付金の請求

期限を47年3月31日まで延長

引揚者特別交付金の請求期限が  
来年の三月三十一日まで、一年間  
延長されました。

この交付金は  
申請によって昭  
和四十一年から  
引き揚げ前死亡  
者の遺族に対し  
て支給していま  
すが、つぎに該  
当するかたでま  
だ請求手続きを  
していないかた  
は、早めに市福  
祉事務所(市役  
所二階)で請求手  
続きをを行なっ  
てください。

(2) 前記の条件にありながら、引き  
揚げをはたさず外地で死亡した  
人、および引き揚げ後昭和四十  
二年七月三十一日以前に死亡し  
た人の遺族。

なお、詳しいことは福祉事務所  
(電話) 1-1151 内線2-260  
までお尋ねください。

県では、昨年内職のあっせん、  
相談などを取りあつかう「内職相  
談センター」を新潟市に設置しま  
したが、今までよ

りサービスがゆきと  
どくよう、ことしか  
ら各地区に相談員を配置しました。  
中越地区は、長岡公共職業安定

相談員を配置  
内職相談で

内職についてのどんな問題でも  
結構ですからご相談ください。

△とき 五月二十四日  
午前10時から  
午後3時まで  
▽ところ 市役所市民相談室  
なんでも気軽にご相談ください。

行政相談日

## 保険料の免除申請は 五月中に手続きを

### 国民年金

保険料の免除を受  
けたいかたは、五  
月末日までに印鑑  
をお持ちのうえ、  
所持のうえ、

ですが、この施設を利用する青少  
年が有為な職業人、社会人として  
成長して行くシンボルとなるよう  
な歌詞をおよせください。

免除を受けたかたは、  
保険料の免除を受けたかたは、  
免除を受けてそのままにしておく  
だけです。

免除申請の手続きを行なってく  
ださい。

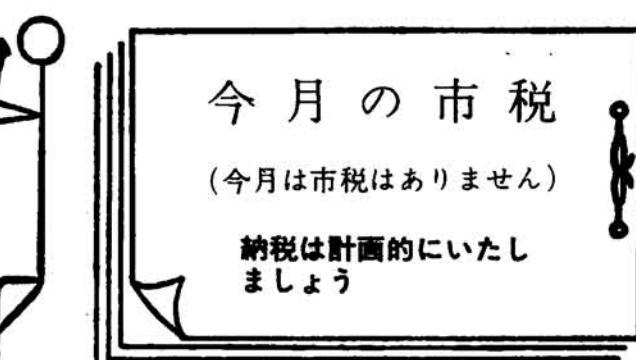
△ 東ガ丘団地線装新設 延長二  
年ホーム歌詞応募係。  
提出先 柏尾市池之下 勤労青年  
年ホーム歌詞応募係。  
記念品を贈る。

△ 仲幹線道路改良 延長八〇七  
一三五万円(大幸建設㈱) 6月  
25日まで。  
20日まで。

△ 入注工事

△ 今月の市税

△ 納税は計画的にいたし  
ましよう







(基隆築港の地点は海がばかりにあります。きわめて平易な話でし  
たが、今もつて心にしみて忘れられないのは基隆築港の話です。

台湾では基隆に銅像を建て、氏の功績をたたえています。  
また、氏の卓抜な技術は、国内にも鉄道、港湾などの建設がいくつもあります。

私は、青年時代たつた一度東谷小学校で氏の講演を聞いたことがあります。きわめて平易な話でし  
たが、今もつて心にしみて忘れられないのは基隆築港の話です。

台湾では基隆に銅像を建て、氏の功績をたたえています。  
また、氏の卓抜な技術は、国内にも鉄道、港湾などの建設がいくつもあります。

私は、青年時代たつた一度東谷小学校で氏の講演を聞いたことがあります。きわめて平易な話でし  
たが、今もつて心にしみて忘れられないのは基隆築港の話です。



川上浩二郎

筑港技術の権威者  
台湾基隆港を築港  
工学博士 川上浩一郎

川上浩一郎氏は、明治六年小向の名門川上家に生まれ(川上淳一郎氏の令弟)、旧長岡中学、一高を経て東大工科に入学、土木工学を専攻しました。

偉大夫然たるガッチャリした体躯で、大學卒業後もたゆみない勉学で学業おおいにあがり、台湾基隆築港の主任技師を拝命。刻苦精勤十数年にしてこれを完成いたしました。

川上浩一郎氏は、明治六年小向の名門川上家に生まれ(川上淳一郎氏の令弟)、旧長岡中学、一高を経て東大工科に入学、土木工学を専攻しました。

深いのみか、潮の流れが急で自他ともに許す一流技術家のだれもが处置なしの難工事でした。自分自身もいくどとなく失敗をくり返しながら、この苦難にたえだれがどんな非難をあびせようとも、これを完成させるのは自分以外には絶対にないという信念に燃えて、ついにこの工事を完成させた。だから人間はどんな苦境に立つても、断じて自信を失つてはならない」と懇々とさとされました。

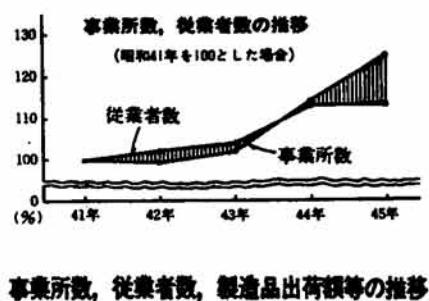
また、分水町の信濃川分水工事の話にふれ、「自分ならば長岡から新潟まで大運河を掘り、県内の豊富な物資を新潟に送り、新潟を基点として各方面に輸出する」と

## とちおと人物(物語)

⑪

### 出荷額は250億円を突破

昭和45年度工業統計調査から



事業所数、従業者数、製造品出荷額等の推移

現在で製造業の事業所を調査した、工業統計調査の結果によると、事業所数は六二三で、そこで働く従業者は三五五人、製造品の出荷額は二五〇億円を越えています。

これを昨年とくらべると、事業所数が五四四、従業者数が三五五人、製造品出荷額が二八億円増加していますが、製造品出荷額の伸び率は前年の伸び率よりも低くなっています。

これは、製造品出荷額のほとんどを占める折尾の織物の半数近くが輸出されていることから織維品輸出の不況によるものと思われます。

また、従業者の規模別に事業所数をみると、三人以下の事業所が

六二・四%、四人から九人までの事業所が二〇・九%と小規模の事業所が八三%を占め、一〇〇人以上の事業所は二・四%しかありません。

反面年間の製造品出荷額をみると、一事業所あたりの出荷額は三四〇〇万円、一〇〇人以上の事業所は二・四%しかありません。

なお、製造事業所六二三のうち四人から九人までの事業所が一〇〇人以下の事業所が約九億円となっており、一〇〇人以上の事業所で全出荷額の五三・八%を占めています。

五八二事業所が織維関係事業所ですが、ことし増加した五四事業所のほとんどはメリヤス関係製造事

量を上げると、いま使っているガス器具はそのまま使用できず、ガスの熱量を上げると、いま使っているガス器具はそのまま使用できず、ガス器具が古く

取りセールを行な

っています。

ガス器具の特別下

取りセールを行な

っています。

ガス器具が古く

</div

